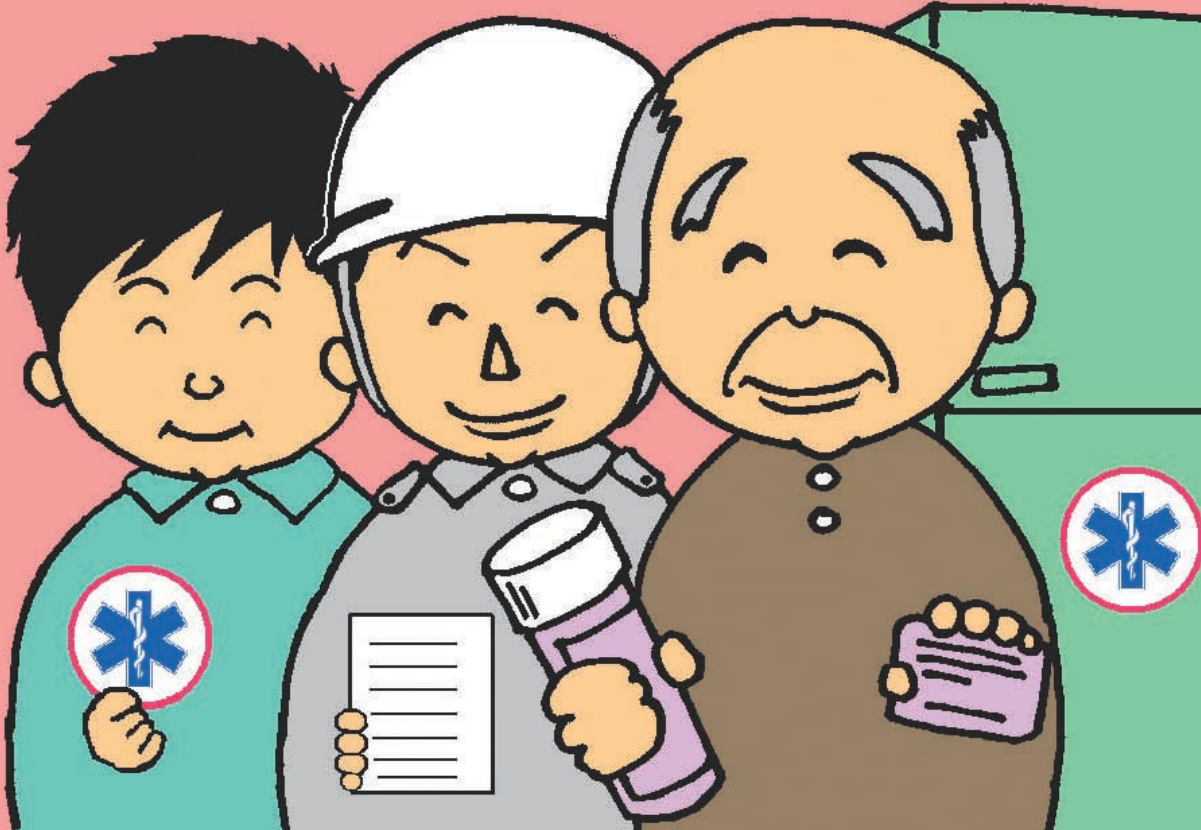


万が一の備えのために、
『安心生活お守りキット』を
配布します！

平成22年1月から順次スタート



臼杵市では、高齢者や障がいのある方などが、病気や災害時に迅速に救急活動を受けられる態勢を整えるため、『安心生活お守りキット』を配布する事業を始めます。

『安心生活お守りキット』とは

一人暮らしの高齢者や障がいのある方、健康に不安のある方などが、万が一の事態に備えるための道具です。

氏名や生年月日、血液型などの救急医療活動に必要な個人情報や、家族や近所の友人など緊急時の連絡先、かかりつけの医療機関などの情報を書いたカードを、500mlのペットボトル程度の大きさのプラスチック製の容器に入れ、自宅の冷蔵庫の中に保管しておく、ということです。

また、出かけた先での方が一に備えて、同じ情報を記載した保険証(名刺)サイズのカードもお配りします。

地域での見守り活動や
防災にも活用

臼杵市では区長さんや民生児童委員さんの力をお借りして事業を実施していきます、集めた情報を取りまとめた台帳を作成する予定です。これにより、消防署や社会福祉協議会、区長さんおよび民生児童委員さんとも情報を共有することができ、地域での見守り活動や消防防災などにも活用していきます。

『安心生活お守りキット』の
中身は？

- ・冷蔵庫用のお守りカード (A4サイズ。容器に入れ冷蔵庫で保管)
- ・携帯用のお守りカード (保険証サイズ。外出時持ち歩けるよう財布や保険証のケースなどで保管)
- ・プラスチック製の容器 (筒状。冷蔵庫用カードなどを入れ、冷蔵庫で保管)
- ・玄関用ステッカー (玄関の内側に貼り、この家にキットがあることを救急隊に知らせるため)
- ・冷蔵庫用マグネット (冷蔵庫のドアに貼り、この中にキットがあることを救急隊に知らせるため)



※写真は東京都港区の例

どのようにして活用されるの？

※一人暮らしの高齢者が自宅で具合が悪くなった場合

① 救急車を呼ぶ

(本人が呼ぶ、または近所の人が倒れているのを見つけて呼ぶ)



② 救急隊が駆けつけ、冷蔵庫の中から『安心生活お守りキット』を取り出す



③ カードに記載されている情報を確認し、救急活動に活用する

(例)

・かかりつけ医に連絡し、処置上注意すべき点を確認する
・家族に連絡し、緊急手術の同意を得るなど



なぜ、冷蔵庫に保管するの？

このような情報を冷蔵庫に入れておくということは、かなり突飛なことのように思われるかもしれませんが、これには次のような理由があります。

① 救急隊員等が見つけやすい

カードに記載された情報を活用する時は一刻を争う事態ですから、救急隊員等がすぐにキットを見つけて出さなければいけません。そのためには保管場所を統一しておく必要があります。冷蔵庫であれば、ほぼ全ての家の台所にあり、タンスや書棚などと違って簡単に見つけることができます。

② 個人情報外部の目につかない

単に連絡先だけを書いたカードであれば、電話の横や玄関先などに貼ったり吊るしておいた方が良いでしょう。カードには、健康保険証の番号や既往症など慎重に取り扱わなければならない個人情報が含まれています。このため、簡単に外部の人の目につかないよう冷蔵庫の中に入れておくことにしました。

③ 災害時などにも情報が守られる

その他にも、災害などで家屋が倒壊しても冷蔵庫は簡単に壊れず、キットを取り出せる可能性が高い、というようなメリットもあります。

どんな人を対象に配るの？

『安心生活お守りキット』の配布の対象者は、70歳以上の一人暮らしの高齢者の方、70歳以上の高齢者だけの世帯の方、障がいのある方などのほか、健康に不安を抱える人などで配布を希望する方とします。ただし、この事業では、集めた情報を台帳化し、地域での見守りや消防・防災等の活動にも利用していきません。そのことについて同意をいただける方に限ります。



対象者

- ・70歳以上の高齢者の一人暮らしの方
- ・70歳以上の高齢者だけの世帯
- ・障がいのある方
- ・健康に不安のある方 など

どうやってもらうの？

安心生活お守りキット登録申込書(兼個人情報利用の同意書)に必要事項を記入し、区長さんまたは民生児童委員さんに提出してください。市役所で一人ひとりのお守りカードを作ったうえで、後日区長さんまたは民生児童委員さんを通してキットをお届けいたします。

申込書は、市報1月号と一緒に配布する予定ですが、市役所のほか、区長さん

や民生児童委員さんなどからも受け取れるようにします。

臼杵市では、『安心生活お守りキット』の整備を通じて、本当なら起きない方がいっ方が「一の時」に一人ひとりが備えておくことにより、安心して住み慣れた地域で生活を送り続けることができるようにしたいと考えています。

また、地域の中で見守りが必要な人たちをしっかりとサポートできるような体勢を整え、地域内の人と人とのつながりをいっそう緊密なものにしたいという思いもあります。

「ご自分やご家族の方の「時」、あなたの代わりにあなたのことを伝えてくれるものとして、この機会にぜひ多くの方に活用していただきたいと思っています。」

臼杵市では、この取組みについてできる限り多くの皆さんに知っていただくために、これから順次、地区ごとの説明会を行う予定です。



問合せ先 「コミュニティ推進室

(内2122・臼杵庁舎)